

尾張旭市子ども・子育て会議委員 各位

尾張旭市長 森 和 実  
(公印省略)

令和2年度第1回尾張旭市子ども・子育て会議（書面表決）に係る資料の送付  
について（通知）

白露の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、当会議の運営につきまして、格別の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、書面表決にて実施した第1回尾張旭市子ども・子育て会議につきまして、下記のとおり結果をとりまとめましたので、お知らせします。

記

1 書面表決の結果について

(1) 議題

会長の選出について

(2) 回答結果

回答項目	回答数
1. 職務代理者の推薦者の会長就任に賛同します。	14
2. 職務代理者の推薦者以外の委員を会長に推薦します。	0
3. 会長に立候補します。	0
4. その他	0

(3) 表決結果

職務代理者の推薦者の会長就任に委員全員が賛同されましたので、尾張旭市子ども・子育て会議条例第5条第1項に基づき、大河内修委員が子ども・子育て会議会長に就任されます。

また、尾張旭市子ども・子育て会議条例第5条第3項に基づき、会長は職務代理者をあらかじめ指名することとなっており、職務代理者には速水一美委員を指名することとなりましたので、御報告申し上げます。

2 報告内容に対する意見書内容及び市回答について

別添資料のとおり

3 その他

当該書面表決の結果等につきましては、別添資料を用いて市ホームページで公表する予定ですので、御承知置きください。

担 当：こども未来課こども政策係（竹内）

電 話：0561-76-8148

FAX：0561-52-3749

◎令和2年度第1回子ども・子育て会議回答書及び意見書まとめ

所属等	氏名	回答内容			市回答
		(議題1) 会長の選出について	(報告1) 保育園及び放課後児童クラブにおける入園等状況について	(報告2) 第2期尾張旭市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について	
中部大学	大河内 修	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)	ありません。	養育支援訪問事業の有効活用に関しては、潜在的なものも含めてニーズの発見から利用勧奨のプロセスにおけるソーシャルワークスキルの向上が必要と思われます。	養育支援訪問事業は、行政からの支援を特に必要とする家庭にアプローチできる重要な事業であるため、その潜在的な家庭をいかに把握するかが大変重要であると考えております。引き続き各相談窓口のPRの強化を図るとともに、妊娠期、出産期、子育て期と年数を経ても支援を要する家庭を的確に把握できるよう、関係各課の横の連携の強化を図ってまいります。
瀬戸旭医師会	安藤 郁子	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)		-	-
愛知県瀬戸保健所	岡元 洋子	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)		-	-
尾張旭市小中学校長会	速水 一美	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)		-	-
愛知県私立幼稚園連盟旭瀬戸支部	近藤 信綱	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)		-	-
社会福祉法人いしずえ会	加藤 多美	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)		-	-
尾張旭市学童クラブ連絡会	水野 寿美代	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)	児童クラブの入所状況のまとめの中、ランドセル来館のご報告ありがとうございます。民間学童クラブ2箇所の拡充については、合計で21名の増となっております。この場でご報告申し上げます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な事業等を展開・継続していただいております。「家族ができたら尾張旭」のスローガンにつながっている事を感じます。ありがとうございます。</li> <li>不登校、いじめの要因が多岐にわたる事や、親の育児責任の醸成など表記しきれなかったり、表面にあがって来ない事も多いと思われます。学童事業の中、保護者さんとしっかりコミュニケーションをとり、少しでも市のスローガン実現に向けて行動していけたらとも思っております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃は学童クラブの運営に御尽力くださり、また、今年度からの新たな学童クラブの開設など、本市における放課後の子どもたちの居場所の充実に寄与いただき、誠にありがとうございます。第2期計画の推進により、本市の住みよさの向上にも繋げていければと考えております。</li> <li>小中学校における不登校、いじめなどの要因は様々で、その解決は一辺倒ではいかないものと感じております。少しでも多くの方が子どもたちに関われるような地域での子育てに繋げていければと考えております。</li> </ul>
尾張旭市民生委員児童委員協議会	神野 みつ美	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)		-	-
尾張旭市小中学校PTA連絡協議会	北川 由紀子	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)		-	-
尾張旭市地域活動連絡協議会	松原 美保子	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)		-	-
尾張旭市子ども会連絡協議会	富田 紀子	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)	保育園については、今後とも待機児童の問題を引き続き考えていかなければならないし、策も必要かと思いますが、児童クラブにおいてはランドセル来館の利用者が増加したことにより解消の兆しが見えてきた感じもして、良い傾向にあると感じます。新しいことを行った成果が見えるのととてもうれしく思いました。	なかなか全体的に厳しいのかとも見えますが、個々の動きは前向きに動いているものとも感じます。もう少しでもクイックに動けたら尚良いと思います。なにより連携が大切で、簡素化も必要です。子育てにストップがないので、早急に対応していかなくては、必要な人に必要なサービスを必要な時期に！が目標です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ランドセル来館の制度設計に当たっては、昨年度の子ども・子育て会議内でも委員の皆様から様々なご意見をいただきながら、事業の実現を進めてまいりました。当該事業開始の翌年度から児童クラブの待機児童が解消されたことは、市としても大変嬉しく思っており、既存施設等を活用することで大きな効果を得られたよい例であったと考えております。</li> <li>妊娠期、出産期、子育て期と年数を経ても的確かつ迅速な子ども・子育てサービスを提供できるよう、関係各課の横の連携の強化を図ってまいります。</li> </ul>
日立ホームセンターソリューションズ株式会社	藤田 政克	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)		-	-
市民公募	泉原 沙弓	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)	保育園の待機児童数が0になっていないので、入園基準や運営内容の見直しが必要だと思いました。利用者や待機者から話を聞くと、定員を増やす対応ではなく、内容の見直しが必要と感じました。児童クラブ(公立)については待機児童0になったのは素晴らしいと思いました。0が続くのを願っています。また、児童クラブ(公立)についても内容(質)の改善を検討していただきたいです。	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご指摘のとおり事業検討に当たっては量の確保だけでなく質を高めていくことが重要であるとと考えております。定期的に保育園で実施している利用者アンケートの結果などを踏まえ、質の向上に努めてまいります。</li> </ul>
市民公募	清水 真奈	1(職務代理者の推薦者の会長就任に賛同)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育園の新規申込者数が年々増加している現状は把握していましたが、令和2年度は例年に比べると増加率が上がっているのが背景に何があるのだろうか・・・との疑問を持ちました。令和元年の出生数が過去最少なのに、なぜ？</li> <li>2. 途中退園者も発生してくるかもしれないですね。</li> </ol> 2. 児童クラブの入所状況は、藤池学童の今年度入所児童の数をみても納得の数字だなと思いました。新型コロナウイルスの影響でテレワークやリモートワークの増加が継続していくと思われるので、来年度は状況の変化があるのでは？との思いと、今後の推移に注目していきたいと思いました。	新型コロナウイルスの影響を日々感じています。当初3月に予定されていた6・7か月健診が延期となり、最終的には中止、電話対応のみでした。私は第3子でしたし、特に問題を抱えていなかったのも、やむなしということで受け入れることができましたが、第1子のときであったら、不安が募ったなあと思いました。上記事柄に関わらず、今年度はその度その度の対応や対策で乗り切るしかできない部分もあるかと思いますが、「すべて中止」との判断ではなく「形を変えて実施の方向で検討」という事を切に願いたいと思います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>共働き世帯の増加や教育・保育無償化の影響により保育ニーズが増加していることが、新規申込者数増加の一因であると考えております。一方で、ご指摘いただきましたとおり乳児数・児童数の減少は、待機児童数の動向に大きく影響するものであると考えておりますので、これらの数値も勘案しつつ、待機児童解消のための取組を進められればと考えております。</li> <li>日頃は学童クラブの運営に御尽力くださり、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の状況は来年度以降の利用者数に影響を与えると考えられますので、本市としても今後の動向に注視したいと思います。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な行事やイベントが中止となりご不安に思われているご家庭も多くあるかと存じます。新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式への切り替わっていく世の中となつてまいりましたので、行政としても事業の必要性も十分に考慮し、事業実施可否や開催方法の検討を進めてまいりたいと考えております。</li> </ul>

こども未来第21号  
令和2年7月20日

尾張旭市子ども・子育て会議委員 各位

尾張旭市長 森 和 実  
(公印省略)

令和2年度第1回尾張旭市子ども・子育て会議（書面表決）に係る資料の送付について（通知）

盛夏の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、当会議の運営につきまして、格別の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、第1回会議資料を調製しましたので、送付いたします。

なお、令和2年6月30日付けで事前に通知させていただきましたとおり、新型コロナウイルス感染症の影響等に鑑み、第1回会議については書面表決にて実施しますので、今回の議題に対して下記のとおり回答をお願いします。

記

#### 1 送付資料

- (1) 次第及び委員名簿
- (2) 尾張旭市子ども・子育て会議の会長の選出について（資料1）
- (3) 保育園及び放課後児童クラブにおける入園等状況について（資料2）
- (4) 第2期尾張旭市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況等について（資料3）

#### 2 書面表決について

##### (1) 議題

会長の選出について

##### (2) 回答方法

資料1「会長の選出について」の内容に関して、別紙回答書に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒等にてこども未来課へ提出してください。

##### (3) 回答期限

令和2年8月3日（月）

#### 3 その他

資料2及び資料3の内容に関してご意見・ご質問等ございましたら、添付の意見書様式に記載の上、上記回答書と併せて提出してください。なお、ご意見等がない場合には、意見書の提出は不要です。

担 当：こども未来課こども政策係（竹内）

電 話：0561-76-8148

FAX：0561-52-3749

令和2年度 第1回尾張旭市子ども・子育て会議（書面表決）次第

1 議 題

会長の選出について 資料1

2 報 告

(1) 保育園及び放課後児童クラブにおける入園等状況について 資料2

(2) 第2期尾張旭市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について 資料3

尾張旭市子ども・子育て会議委員名簿(令和2年度)

氏名	所属等	備考
大河内 修	中部大学	
安藤 郁子	瀬戸旭医師会	
岡元 洋子	愛知県瀬戸保健所	
速水 一美	尾張旭市小中学校長会	
近藤 信綱	愛知県私立幼稚園連盟旭瀬戸支部	
加藤 多美	社会福祉法人いしずえ会	
水野 寿美代	尾張旭市学童クラブ連絡会	
神野 みつ美	尾張旭市民生委員児童委員協議会	
北川 由紀子	尾張旭市小中学校PTA連絡協議会	
松原 美保子	尾張旭市地域活動連絡協議会	
冨田 紀子	尾張旭市子ども会連絡協議会	
藤田 政克	日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社	
泉原 沙弓	市民公募	
清水 真奈	市民公募	

(順不同・敬称略)

事務局

氏名	所属・職名	備考
阿部 智晶	こども子育て部長	
山本 和男	こども未来課長	
加藤 剛	保育課長	
松本 真理子	保育課指導保育士	
西尾 頼子	こども課長	
西川 敏也	こども課子育て支援室長	
齊場 哲也	こども未来課長補佐	
久野 善之	保育課長補佐	
西尾 裕子	こども課こども係長	
竹内 雄紀	こども未来課こども政策係	





## 保育園及び放課後児童クラブにおける入園等状況について

### 1 保育園の入園状況

(令和2年4月1日時点 単位：人)

	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1	R 2
新規申込者数	5 1 1	5 1 8	5 1 7	5 2 1	5 1 5	5 2 1	5 7 2
待機児童数	8	3 4	2 4	1 5	1 4	2 2	2 4
未満児拡充定員数	- 1	+ 3 2	+ 3 9	+ 2 8	+ 1 5	± 0	± 0

#### <今年度の状況まとめ>

- ・新規申込者数は、前年度と比較して増加（+ 5 1）。
- ・待機児童数は、H 2 7年度をピークに減少後、横ばいの傾向。
- ・未満児定員の拡充はなし。

### 2 児童クラブ（公立）の入所状況

(令和2年4月1日時点 単位：人)

	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1	R 2
新規申込者数	4 4 8	5 2 6	5 9 3	6 4 1	7 2 9	7 5 8	6 6 3
待機児童数	1 0	3 8	3 5	1 4	3 7	5 3	0
拡充定員数	-	-	-	+ 9 5	+ 3 5	-	-

#### <今年度の状況まとめ>

- ・申込者数は、前年度から95名減少。それに伴い、待機児童数が0となった。
- ・ランドセル来館事業の継続実施（申込者数：70名程度）、学童クラブの拡充（2箇所）、新型コロナウイルスの影響による3月時点辞退者の増加等が主な要因と考えられる。

## 第 2 期尾張旭市子ども・子育て支援事業計画進捗状況について

### 1 各事業の評価の方法

- 第 2 期計画では、基本理念である「みんなで支えあう すべての子どもがすくすくのびのび育ち、子育てしやすいまち 尾張旭」の実現に向け、6つの基本目標を掲げています。

#### 【基本目標】

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1 子どもの教育・保育環境の充実       | 4 親と子の健康の確保及び増進 |
| 2 地域における子育て支援の充実と安全の確保 | 5 子育てと仕事の両立支援   |
| 3 配慮を要する子ども・家庭への支援     | 6 子どもの権利擁護      |

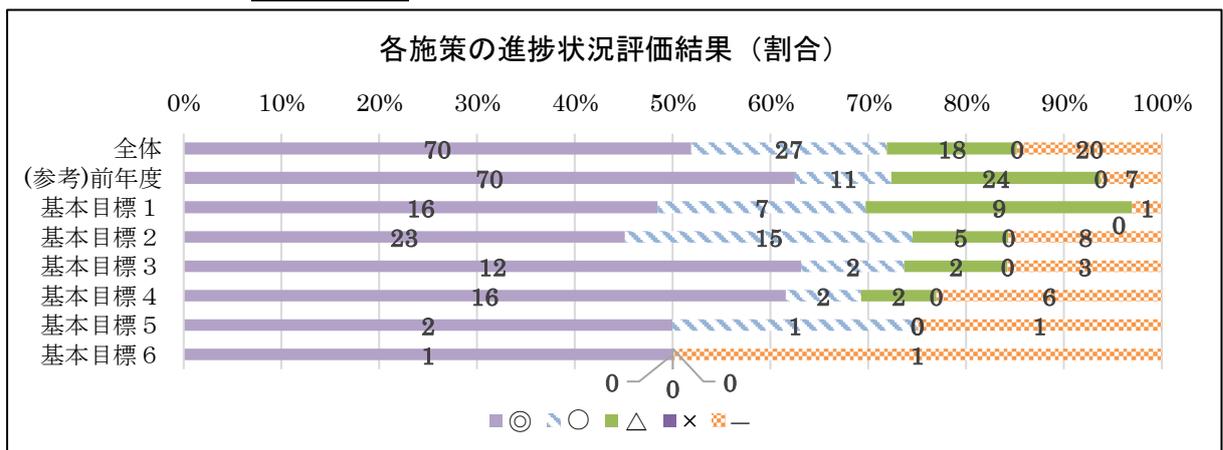
- この基本目標を達成するため、市の子ども・子育て関連事業を体系的に一覧化するとともに、事業ごとに達成度合いを図るための指標を設定しています。
- 各指標について、直近の実績値と目標値を比較し、計画の進捗状況を管理します。

### 2 今年度の評価結果について

令和元年度実績値と目標値の比較による評価結果は下記のとおりです。

【評価基準】◎：すでに目標を達成している ○：このままいけば達成できる  
△：努力が必要である ×：目標達成の見込みはない ー：目標値なし

評価	全体		今年度評価の内訳					
	今年度	(参考)前年度	基本目標 1	基本目標 2	基本目標 3	基本目標 4	基本目標 5	基本目標 6
◎	70	70	16	23	12	16	2	1
○	27	11	7	15	2	2	1	0
△	18	24	9	5	2	2	0	0
×	0	0	0	0	0	0	0	0
ー	20	7	1	8	3	6	1	1
計	135	112						



#### (総評)

- 事業全体では「◎」「○」が7割程度で、各基本目標においても同様の傾向です。
- 各基本目標の「△」の割合を比較すると、基本目標 1 が最も高くなっています。
- 評価全体の割合を前年度と比較すると、「◎」「△」の割合が減少し、「○」「ー」の割合が増加しています。これは、第 2 期計画で目標値の見直し（上方修正）を行った指標があることや、今回新たに追加した指標があり、これらは現時点では実績値を取得できないものであることが主な要因であると考えられます。

## 2 各基本目標の進捗状況

基本目標	主な課題及び対応方針等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育所入園新規申込者数の増加等により、令和2年度においても待機児童が発生しています。その一方で、保育所や市内幼稚園での預かり保育等の合計定員数は、今後の児童数推計から算出した保育ニーズを、概ね満たす数となっています。今後も、保護者のニーズに応じた多様な施策（認可外保育所、幼稚園の預かり保育などの活用）による待機児童対策を推進します。</li> <li>・ 公立保育所施設の老朽化に伴う大規模改修等については、保育所以外の公共施設との優先順位を勘案して改修等を進める必要があるため、全庁的な施設改修等に係る所管課との調整を進めます。</li> <li>・ 多様化する保育ニーズへの対応（サポート保育、一時預かり保育等の拡充）が求められているため、公立保育所における通常保育定員数の状況などを踏まえて、特別保育サービスの拡充の検討を進めます。</li> <li>・ 不登校児童生徒数が増加する中、その要因は様々（例：ネットやゲーム依存、無気力、人間関係からくる不安、家庭環境の変化、起立性調節障がい等）であり、引き続き個別事案の状況を踏まえ、早期対応・早期解決に努めます。</li> </ul> <p>＜評価「△」となった事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サポート保育の推進</li> <li>・ 保育環境の改善・充実</li> <li>・ 不登校・いじめ等への対応</li> <li>・ 一時保育の充実</li> <li>・ 教育・保育の提供体制の確保</li> <li>・ 適応指導教室の推進</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の影響でこども・子育て関連講座の開催を中止したため、参加者数が減少しています。当該感染症の影響による減少は一過性とも考えられますが、例年から参加者等が減少傾向にある事業については、引き続き動向を注視しつつ、積極的な制度周知・利用勧奨、在り方の検討などを行います。</li> </ul> <p>＜評価「△」となった事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3人乗り自転車の購入補助</li> <li>・ ファミリー・サポート・センター事業の実施</li> <li>・ 子育て短期支援事業の提供体制の継続</li> <li>・ 児童館の充実</li> <li>・ 親の育児責任の醸成</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要支援家庭やハイリスク妊産婦を対象とした養育支援訪問について、随時支援可能な体制を確保しているものの、昨年度の利用実績は例年と比べて減少しています。必要な方に制度の利用をしていただけるよう、引き続き積極的な制度周知・利用勧奨を行います。</li> </ul> <p>＜評価「△」となった事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 養育支援訪問事業の実施</li> <li>・ 障がい児の福祉サービスの実施</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本目標2と同様に、新型コロナウイルス感染症の影響でこども・子育て関連講座の開催を中止したため、参加者数が減少しています。当該感染症の影響による減少は一過性とも考えられますが、例年から参加者等が減少傾向にある事業については、引き続き動向を注視しつつ、積極的な制度周知・利用勧奨、在り方の検討などを行います。</li> </ul> <p>＜評価「△」となった事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親の育児責任の醸成（※再掲）</li> <li>・ 養育支援訪問事業（※再掲）</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 愛知県ファミリー・フレンドリー企業への登録企業数も増加しているなど、事業全体で目標値達成に向けて順調に推移しています。</li> </ul> <p>＜評価「△」となった事業＞ 該当なし</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「市長を囲む子ども会議」について、より多くの子どもたちの意見を聞けるように内容の見直しを図りながら継続的に実施しているなど、事業全体で目標値達成に向けて順調に推移しています。</li> </ul> <p>＜評価「△」となった事業＞ 該当なし</p>